

経営比較分析表（令和3年度決算）

熊本県地方独立行政法人くまもと東北病院 くまもと東北病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	400床以上～500床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	30	対象	ド透	救 臨 災 地 輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	34,122	-	第2種該当	7：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

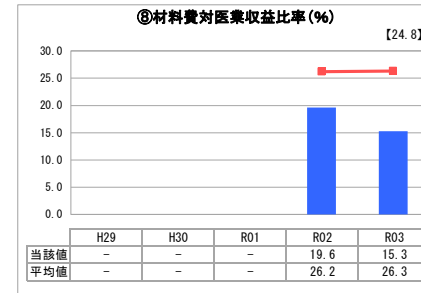
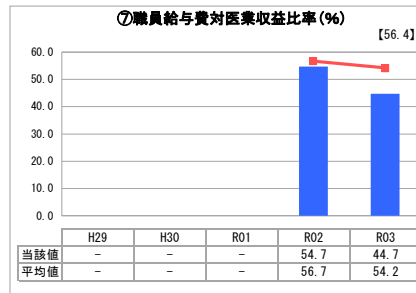
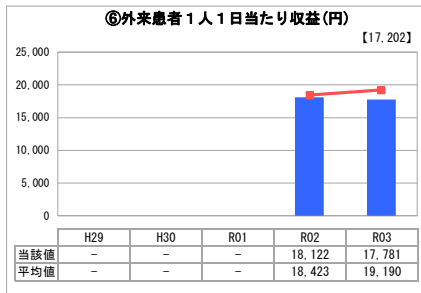
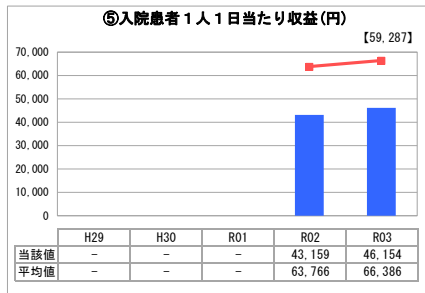
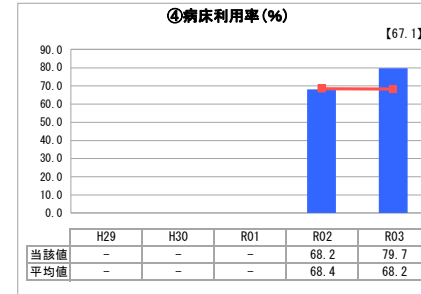
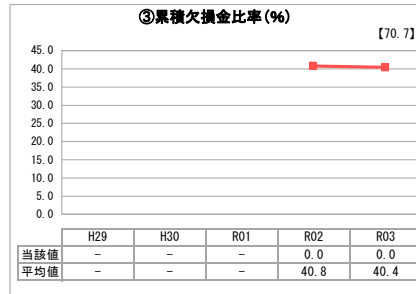
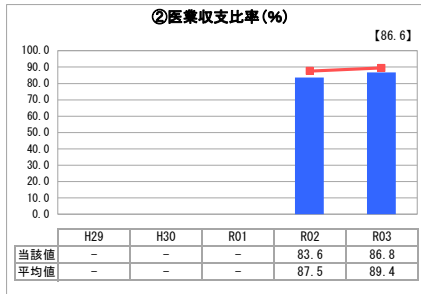
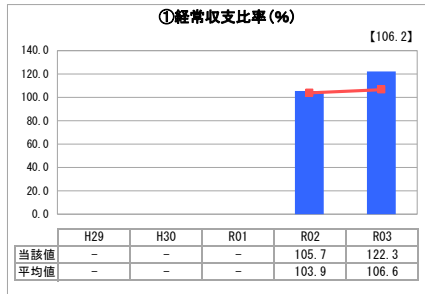
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
402	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	402
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
402	-	402

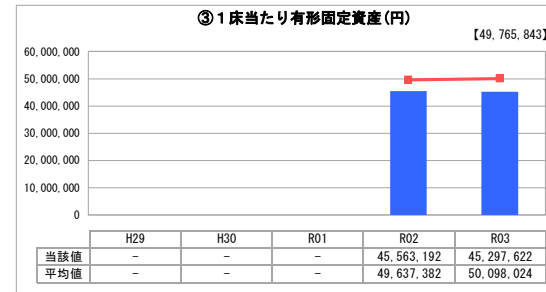
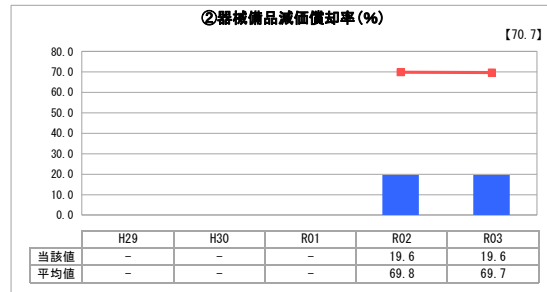
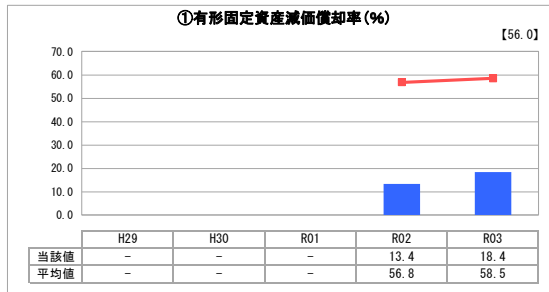
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

I 地域において担っている役割

地域医療支援病院として、地域の医療機関と役割分担の明確化と連携の強化を図り、地域に必要な医療体制を整えている。また、救急告示病院、災害拠点病院、熊本県がん診療連携拠点病院として熊本県北地域の中核病院としての役割を担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

医業収支比率は平均値を下回っているものの、経常収支比率は平均値を上回っている。当院は新型コロナウイルス陽性患者を受け入れており、その病床確保に係る補助金の影響を大きく受けている。病床利用率が高いことから、病床単価は同規模の病院と比較しても単価が低いことを示している。病床単価を上げることが当院の課題である。

2. 老朽化の状況について

当院は令和3年3月に開院し、まだ新しい施設である。当面の間は大規模な改修等は発生しないが、長期的な維持管理計画を策定することとしている。

全体総括

コロナ禍で特に都市部において医療体制が逼迫する状況にありながら、当院ではコロナ入院患者を断ることなく、一般診療も継続することが出来た。これは当院職員の努力だけではなく、地域のかかりつけ医の協力によることである。新型コロナウイルス感染症終息後は、補助金に頼らない経営基盤の構築が求められる。そのため、病床単価増に直結する取り組みが当院の課題である。